

月刊SYN かわら版



中館 達司
中館实行委員長
関プロ実行委員長
奮闘中の中館達司实行委員長にお話をうかがいました。

秋到来…そしていよいよ関プロ大会目前…！

本号かわら版巻頭インタビューでは、大会へ向け奮闘中の中館達司实行委員長にお話をうかがいました。

—第23回関東ブロック大会（さいたま大会）が目前に控えています。現在の心境はいかがですか？

实行委員長という大役を仰せつかりましたが、足掛け3年の準備期間中、メンバーのみなさんにとって関東ブロック大会が有意義な楽しい経験になるように運営でできているんだろうとか、常に自問自答を繰り返してきました。大会が終了したときに、メンバーの皆さんのが互いに笑顔で頑張りを讃え合い、お客様の喜びの笑顔に囲まれていることを心から願っています。

—大会の準備状況はいかがでしょうか？

まだまだ気は抜けませんが、みなさんの頑張りには本当に頭が下がります。これからは、お客様の笑顔を想像し、笑顔がより多くなるように、最後の詰めでさらに磨きをかけていただければ素晴らしいと思います。

—最後に、会員の皆さんへメッセージを。
いよいよ大会が近づいてきました。登録人数を伸ばす声かけ、封入物の詰め込み作業が目の前の課題です。残り数週間、協力し合って全力を出し切り、燃え尽きましょう！！多方面の皆様にご無理を申し上げますが、どうか最後までよろしくお願いします。
「僕のことは嫌いでも、関プロのことは嫌いにならないで下さい！」

中館实行委員長ありがとうございました。大会までのわずかな期間、会員の皆さんとの底力が存分に發揮され、大会が大成功する信じ込みを祈るばかりです。頑張りましょう。

中館实行委員長語る！

9・16 研修と交流の集い

9月16日（金）、新狭山アズグレイスを会場に「研修と交流の集い（狭山大会）」が開催されました。

さいたまYEGからは約70名が登録。さくらんぼの創意工夫では甘美なパフォーマンスに一同うっとり。

最後の大懇親会では、

この日の目的の一つである関東ブロック大会のPRを行いました。盛りだくさんな上に、大変趣向が凝らされたプログラムとなっていました。関プロ大会を目前に、狭山YEGの皆さんに創意工夫と頑張りを感じる一日となりました（2面に関連記事あり）。



↓関東ブロック大会に向けて↓

いよいよ大会間近となりました。残る準備作業、当日の運営に改めて多くの会員のご参加をお願いします！！

エングジニアタッチの確認・回答をお願いします。

大会資料の封入作業日

十月一三日（木） 18時～21時

十月一四日（金） 18時～21時

*一部時間帯での参加も可。

問い合わせ先

場所 望月印刷さん

中央区円阿弥5-8-36

問い合わせ先

上西（ジョウニシ） 080-154621-82177

大会当日

十月二一日（金） 9時～21時

十月二二日（土） 8時半～22時

*エンジニアタッチにて委員会ごとに集合点呼。
早めのご回答お願いします。



場所

大宮ソニックスシティほか会場

- 目次
- P. 1 中館实行院長語る！
9・16 研修と交流の集い
関東ブロック大会に向けて
- P. 2 関プロ チャレンジ SAI
ドキュメント
研修と交流の集い



さいたま商工会議所青年部
Young Entrepreneurs Group

関ブロチャレンジSAI

第5回

組織深化委員会

田中 芳明

委員長

福島 雄一 副委員長

加藤 雅弘 副委員長

福島 雄一 副委員長

ついに関東ブロック大会さいたま大会開催まで3週間を切りました。各委員会それぞれが仕事とYEGと一緒に活動している事と想います。当特集では毎回各委員会に記者がお邪魔してお話を聞きています。今回は白風一ら号と共に委員会にお邪魔してきました。



そこには、白風に負けない情熱（追い詰められる）を持った加藤副委員長と田中委員長、そして物産展の中心メンバーが集まっています。皆さん的情熱に記者もタジタジでした。組織深化委員会さんでは大物産展と大懇親会を担当しております。両方とも関東ブロック大会のメインイベントです。まず、大物産展ですが、埼玉県連協力の下、埼玉県のご当地グルメイベントを中心に鐘塚公園で盛大に執り行われます。YEG関係者だけではなく地域の方々にも幅広く埼玉のYEG活動を知つて頂き参加して頂いたすべての方に『埼玉』『さいたま』の魅力を感じて頂けるイベントです。

【準備委員会から企画を進めていましたが、自分自身『飲食』の会社をしていながら物産展主催者側の仕事がまるでわかつてなかつた事に気付かされすぐ勉強になりました。そんな中でも、自分だけではなく委員会担当メンバー、特に新入会員の方が楽しんで活動してくれて、さらに委員会に出続けてくれていることをとてもうれしく思います。実務、そして心意気をふくめて次の石岡YEG、ついては関東のYEG全体に伝えられるように今以上のパワーアップを目指します。今は関ブロに一生懸命ですが、関ブロ後も忘年会、オープン委員会といろんな事を考えています。関ブロを切っ掛けに出てきて下さるメンバーの方たちも委員会を超えて楽しんでいきましょう。組織深化委員会は来るものは拒みません。ぜひ関ブロにご参加下さい!】

加藤 雅弘 副委員長

というコメントをいただきました。

大懇親会です。ある意味YEGの最重要事業です。今までのブロック大会懇親会になかった、アトラクション満載で感動、喜びを提供する最上級のエンターテイメントになつてます。

そして、SAI大級のおもてなし

私たちにはホストです。さいたまのおもてなしの心でのぞみましょう。

『がんばつう日本・がんばつう東北』の復旧・復興支援のために、我々メンバーに出来ることは、元氣を発信することです。これまでの懇親会といえば、挨拶とちょっとした余興と歓談で終えるものとイメージされる方が多いと思いますが、我々は、今までにない、ライブ・ティックなおもてなし-をと考えております。舞台はさいたまが誇る「パレスホテル大宮」。具体的には、「桑田研究会」によりますスペシャル・SHOW-TIME---当然ですが、司会や音響設備にもこだわります。もちろん、飲・食・サービス（コンペニオン）にも妥協しませ

ん。あつこいう間の2時間、でもきっときっと、皆さまの記憶に残る「大懇親会」を催します。ゲストもホストもキャストも一体になって楽しめるものにします。皆さんも「おもてなし」をしに集合して下さい。どうか、どうぞ、どうぞ期待くださいませ。』

記者は下戸なので、とても楽しみです。

最後に田中委員長からコメントをいただいております。

『メンバーが明るく楽しそうでいるので樂させて頂いています。今は関東ブロック大会に向け一生懸命活動していますが、今年最後の忘年会も樂しみにしていてください。そして、単会から足の遠のいているメンバーの方も委員会に来て頂ければドンドン樂しくなっていくと思いますのでぜひ関ブロにご参加をお願い致します。』

田中 芳明 委員長

台風と共に委員会にお邪魔しましたがそんな中でも集まつて会議をしていてすがかったです。ちなみに広報は中止になりました。

さて、いよいよ大会本番です。次回のかわら版は大会終了後になります。関ブロ特集『関ブロチャレンジSAI』はまだまだつづきます。終了直後は对外委員会、エクスカーション、ナイトマップ、会長会議の後日談をお送りしたいと思っております。おたのしみに！関ブロラストパーティーも終盤です。みんなで頑張っていきましょう。

ドキュメント 研修と交流の集い

朝。会場に到着すると、緑のポロシャツを着た狭山YEGの皆さんのが元気よく登場。受付横にはよく冷えた「狭山茶」のサーバーがあり、早速名産品でのおもてなしを受けたのでした。午前中は3つの分科会に別れそれぞれの見聞を広げました。お茶の街・狭山をテーマとした第2分科会では、聞き酒ならぬ聞き茶が行われた外、先日の放射性物質検出のニュースに関してもタイムリーなお話が聞けました。

午後。式典に続いて行われた「小宮一慶講演会」では、日本を取り巻く厳しい経済情勢の指摘に続き、明日から直ぐに取り入れられる、元気の出る経営哲学が講演され、これに続く「フラガール紹介バーン」では、ボランティアでキャラバン活動を続けているダンサーの皆さんのが震災復興にかける気持ちに大感動し（写真）、微笑みかけるような優しい踊りと身のこなしに参加者一同すっかり心癒されたのでした。常磐ハリアンセンターは10月より営業再開とのことです！



夜。大懇親会がでは県内YEGの皆さんと交流しました。埼青連メンバー内の「フエイスアップ」活用状況など、興味深いお話を聞くことができました。そしてこの日さいたまYEGメンバーには、直近に迫った関東ブロック大会のPRという重要な任務が（写真）。

多くのメンバーの協力により、前方ステージのみならず、横階段上まで横断幕とのぼりで覆いつくし、盛大にアピールを行うことができました。

終了後、一日運営にあたった狭山YEGの皆さんと挨拶を交わし、会長同士が固い握手を（写真）。大役を終え、笑顔が溢れる狭山の皆さん姿に、関東ブロック大会への思いを強くした一日でした。

